

笛吹甲州ぶどう栽培クラブの活動紹介!!

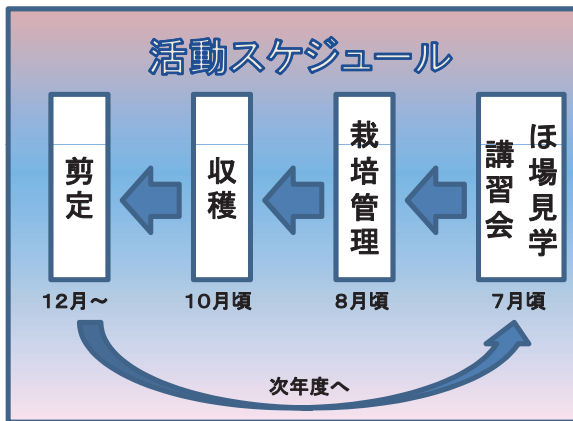
近年、甲州ワインは人気が高まり、世界的にも注目されています。そこで、ニュー山梨ワインでは、ぶどう栽培の盛んな笛吹市において県内外の方々に甲州ぶどうを栽培する楽しさと、自分たちで育てたぶどうで出来た甲州ワインを飲む楽しさを知っていただくために、県の支援を受けて平成24年度から「笛吹甲州ぶどう栽培クラブ」を設立しました。

平成24年度は、県内外から20名程度参加しました。ぶどう栽培に興味のある方々が、収穫、剪定（せんてい）などの作業を経験しました。平成25年度には40名程度の参加者が集まり、熱心にぶどうと向き合っています。

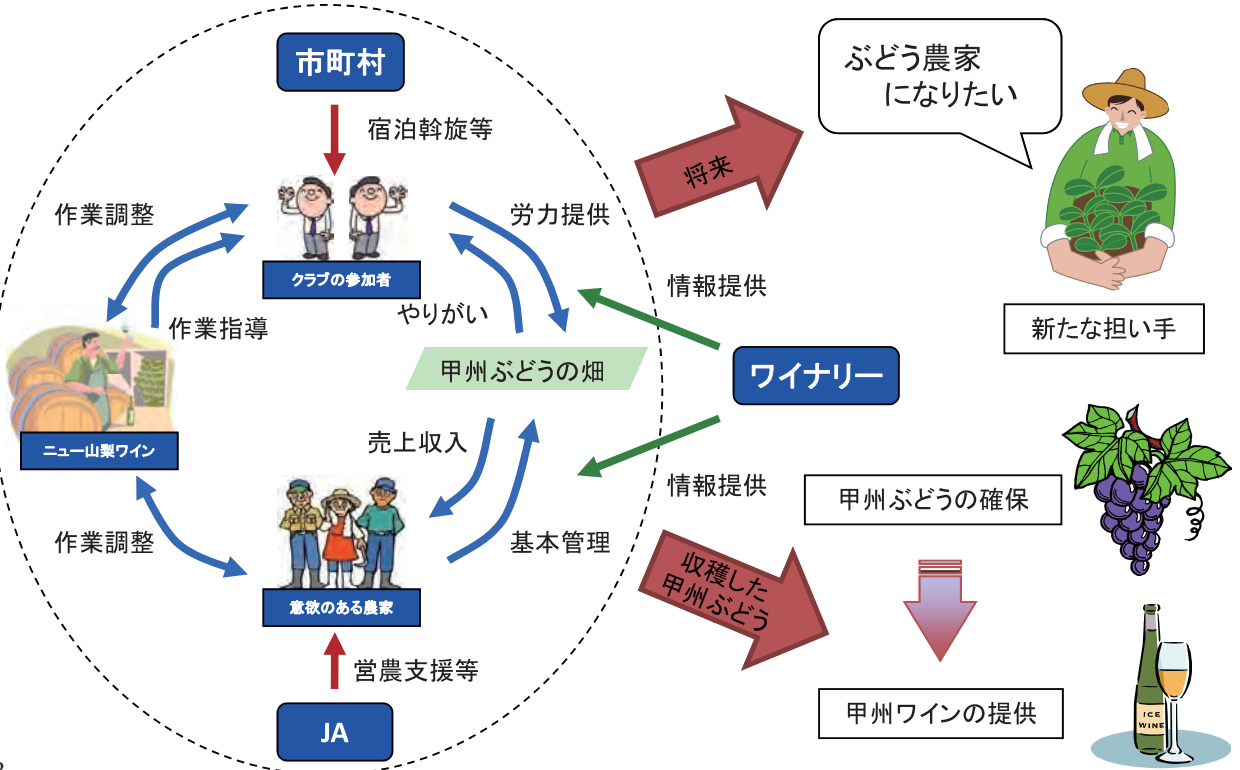


上:平成25年度の収穫の様子(笛吹市にて)

下:平成24年度の剪定の様子(笛吹市にて)



笛吹甲州ぶどう栽培クラブの仕組み





県内唯一!! JA直営 ワイナリー!!

写真:ワイナリー内の瓶詰めの様子

「地元密着型ワイナリー」を目指して
 ～ニュー山梨ワイン醸造株式会社～

ニュー山梨ワイン醸造株式会社（以下、ニュー山梨ワイン）は、「JAふえふき」直営で6次産業化に先進的に取り組んでいるワイナリーです。その沿革は、昭和38年に創業されたワインメーカーから、昭和55年に「JAみさか」（現在のJAふえふき）が引き継ぐ形で始まりました。

JAは様々な形で農業者の支援を行っていますが、ワインを取り扱うことは非常に珍しく、JA直営のワイナリーは県内で唯一であり、全国でも数社しかありません。JA直営のメリットは、笛吹市内の農家で生産された良質なぶどうを選別・確保が可能でワイン作りに専念できることです。ぶどう本来の味を活かしながら丹精込めて作られたワインは、フルーティーで飲みやすいのが特徴です。

ニュー山梨ワインは、予約を行うと職員の案内により、ワイン生産のすべての工程を見ることができ、またあわせてすべての銘柄を試飲することもできます。このようにお客様を笑顔にすることを一番に考え、ワインと共に地域の魅力を感じてもらえるワイナリーを目指しています。

現在、県の事業を活用し醸造タンクと冷却機の導入を行い、ワインの生産量増加と品質向上を目指しています。ぜひ一度ニュー山梨ワインで醸造されたおいしいワインを味わってみてはいかがでしょうか。



見学では、時期が合えば普段見れないタンク内の様子なども見ることができる



ニュー山梨ワインで醸造されたワイン

案内マップ



ニュー山梨ワイン醸造株式会社
 〒406-0807 笛吹市御坂町二之宮611
 お問い合わせ先 055-263-3036



ワインツーリズムやまなし2013の様子

ワインツーリズムやまなしとは、山梨のワイナリーを巡り、つくり手と触れ合いながらワインを味わい、そのワインが生まれた土地を散策しながら食や文化を楽しむイベント。